

# 大栃山山行報告

【山城】御坂

【ルート】大栃山

【登山方法】ヤブ山登山

【日程と天気】2017年11月26日（日）晴れ

【メンバー】CL 柘植、磯部、井上(里)、清野(記録)

【行程】

鳶巣峠登山口付近（駐車）8:50→取り付き地点 9:05→花鳥山一本杉分岐 10:30  
→大栃山 11:45→鳶巣峠 12:35→鳶巣峠登山口付近（駐車）13:45



【内容】

柘植車にて 5:50 に JR 検見川浜駅で最後のメンバーをピックアップして、中央高速を走り一宮御坂 IC で降りた。国道 36 号線を南に走り、大口山バス停前から側道に入りフィールドアーチェリー場付近の空き地に駐車した。ここから大栃山までは、登山道のないヤブ山登山である。

ウッドストックカントリークラブゴルフ場の脇をフェンスづたいに行き、行き詰ったところで、雑木林の斜面に取り付いた。ふかふかしていて足場は良くなかった。しばらく行くと赤松と広葉樹の混在した尾根に出た。紅葉がまだ残っていて、明るくて気持ちよかったが、急登が続いた。登山道らしきものや、標識などは一切なかったが、地図と GPS を頼りに進んでいった。



**尾根の登りはじめ**

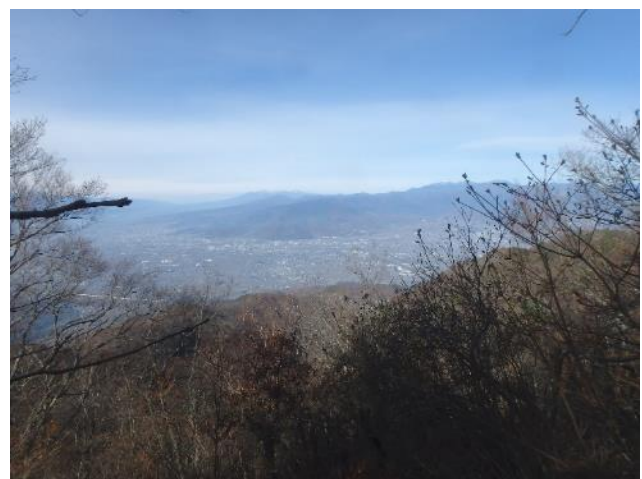


**少し岩っぽくなってきた**

やがて、はじめて「花鳥山一本杉 (95分)」と書かれた標識が出てきた。ここからの尾根は相変わらず急登だったが、ところどころ展望が開け、富士山、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父の山並みを見ることができた。50m前後の短い間隔で木に赤色のマーク、そのそばには必ず石柱の境界見出標があった。高度を上げるにつれ、岩っぽいところが増えてきた。ところどころにある赤松だけがその緑の葉をつけていて、あとの木々はみな葉を落としていた。大栃山頂上に近づくと左側にリニア新幹線橋脚が見えた。



**葉の落ちた雑木の尾根とリニア新幹線橋脚**



**遠く八ヶ岳(左)と奥秩父(右)**

山頂は雑木林と赤松で囲まれていたが、葉を落とした樹々を通して、甲府盆地、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父の山々、富士山を見渡すことができた。

山頂から鳶巣峠までは、斜度も緩やかで、登山道も明瞭だった。軽快に足を進めて行くと前方に、御坂の鋭峰釈迦が岳を見ることができた。

鳶巣峠は釈迦が岳、檜峰神社、八代町への分岐である。我々は車を置いてある八代方面に向かったが、このルートも地図にはない。こちらに入ってすぐに、道は荒れていた。赤いテープは所々にあるが、途中崩壊している所があってとても不明瞭であった。白っぽい石のゴロゴロした涸れ沢を下っていった。やがてこの涸れ沢は水の流れと変わっていった。堰堤を過ぎ、渡渉すると、落ち葉の積もった舗道になった。水道場を右手に見ながら進んでいくと、フィールドアーチェリー場があらわれ、車に戻った。 帰りに桃の里温泉に寄って汗を流し、帰葉した。



大栃山の山頂



山頂から富士山を眺める



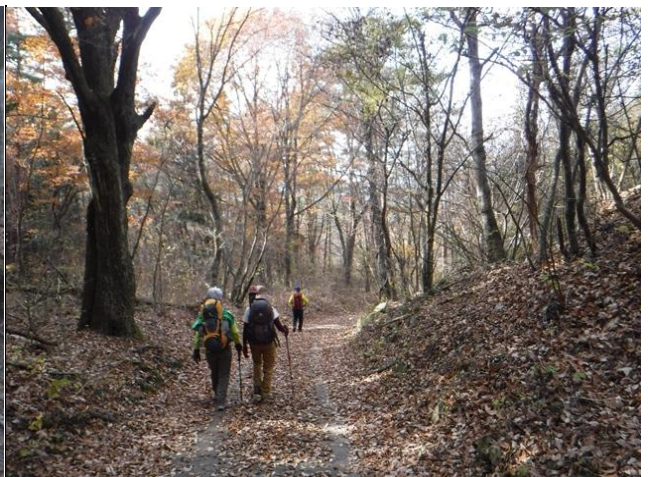
御坂の鋭鋒釈迦ヶ岳



鳶巣峠へ下降



鳶巣峠からの下山道は超不明瞭



落ち葉の積もった舗道